

2014 平成26年

9

第78号



ツクツクボウシの鳴き声と共に、コオロギやスズムシなどの秋の虫の鳴き声も聞こえてくるようになりました。今年の夏はあいあいホールでも、水あそびを楽しみました。小さなビニールプールでしたが、中に入ったり、おもちゃで遊んだりと楽しんだようです。残暑がきびしく、これから夏の疲れが出やすくなる時期です。朝夕の気温の変化で体調を崩さないよう、十分気を付けてお過ごしください。

たくさんの親子の来館をお待ちしています。

久御山町子育て支援センター

あいあいホール所長 辻 彰子

### 子育て支援センター あいあいホールでは

- \*プレイルームでは、就学前の親子が遊べます。
- \*みるく♡サロンは、水曜日 午前10時30分～正午まで談話室で開いています。  
(対象は2、3か月から10か月ぐらいまでの赤ちゃんとその保護者、妊婦さんです)
- \*午前・午後の2回お片づけの時間を決め、その後親子で、手遊びや体操などを行っています。
- \*子育てに困っていること、悩んでいることがあれば、お気軽にご相談ください。

開館時間 午前8時30分～午後5時  
(プレイルーム利用時間 午前9時～午後4時)

休館日 月曜日・祝日・日曜日 (第2日曜日は開館)

【発行】 久御山町子育て支援センター「あいあいホール」  
TEL 0774(41)2263 / FAX 0774(41)2283



## 中学生との交流会を開催しました！



8月5日(火)の「あいあいサロン」と、8月6日(水)の「みるく♡サロン」で、久御山中学校3年生のおねえさんとの交流会を開催しました。この交流会は、次世代を担う中学生が赤ちゃんや子どもたちと一緒に遊んだりふれ合ったりすることで、子育てに関心を持ってもらいたいと開催するものです。



最初は、どちらも緊張気味で、なかなか一緒に遊べず、特に幼稚園に行っている子どもたちからは、「見んといて」「あっち行って」などと言われていましたが、めげずに積極的に声をかけ、一緒にままごとなどで遊べるようになりました。いつもは、にこにこ笑っている赤ちゃんも「だれ？」という顔でおねえさんを見ていたりしましたが、抱っこしてもらったり寝かせてもらったりと、帰るころには、どちらもすっかり慣れていました。



みるく♡サロンでは、7組の6か月から10か月までの赤ちゃんとおかあさんとの交流をしました。おかあさん方には、妊娠中のことや出産、子育てなどわが子への思いを話していただきました。「おなかの中にいるとき、胎動を感じてうれしかった」「出産後、初めて自分の手にわが子を抱いた時の感動は忘れない」「出産はたいへんだったが、子どもはかわいい」「子どもが成長するにつれ責任を感じ、子育ての大変さも感じている」などと聞かせていただきました。



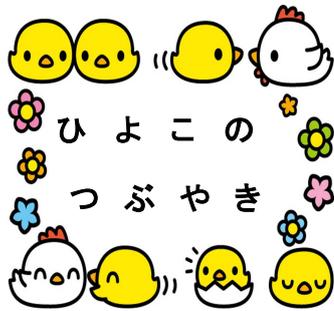
中学生たちは、「育児の大変さと、うれしさがわかった」「自分にもたいへんなときがあって、親はたいへんだっただろうなと思った」「私を、今日のおかあさん方みたいに育ててくれたんだと思いました」と、感想を聞かせてくれました。



中学生にとって、子育て中のおかあさんと話したり、子育てについての思いを直接聞くことができ、いい経験ができたと思います。また、おかあさん方にとっても普段なかなか話す機会のない中学生と交流ができて、わが子の将来に思いを馳せることができたのではないのでしょうか。2日間の交流に参加し、中学生と



わが子が遊んでいる姿を温かく見守ってくださったおじいさん、おばあさんやおかあさん方、子育てについての思いを話してくださったみるく♡サロンのおかあさん方、どうもありがとうございました。



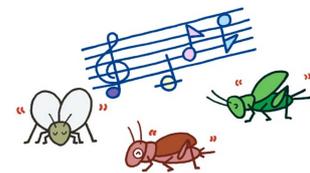
## 9月9日は救急の日

事故につながらない 備えをしましょう

家庭内で起こりやすい事故として、誤飲があります。タバコの吸い殻、電池（特にボタン電池）薬など…新しいタイプの洗剤にも注意が必要です。さわっていて洗剤が飛び出し目に入ったり、食べてしまったりなどの事故が起きているようです。危険な物は手の届かない場所に保管するのが基本です。また、お風呂で溺れることも多く、バスタブには水はためないか浴室の入り口に鍵をかけるなどの対策が必要です。

その他、

- ・ベランダに踏み台になるものは置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉につまることがある）などの対策が必要です。



自分の子どもの発育を知り、今、どれぐらいのことができるのかをよく知っておいてください。子どもはあっという間に大きくなり、歩き始め、走り、よじ登り、飛び上がり全てのものに興味を持つようになります。背伸びをして、腕を伸ばしたらこんなところまで手が届くようになった…とびっくりすることがあるかもしれません。何にでも興味を持つ頃が、最も怪我の多い時です。



しかし、まだ自分で身を守ることはできないので、保護者の方がいつも事故が起こりうることを忘れず、子どもを事故から守りましょう。

9月の日曜開館は、14日です。

ボールプールで遊びましょう。

